

MUSEUM/二上山博物館

Kashiba City Nijyousan Museum

■二上山と3つの石 よみがえる旧石器時代

二上山誕生

奈良盆地の北西部、奈良県と大阪府が境を接するあたりに位置する二上山。左右に金剛・葛城山系と信貴・生駒山系をしたがえ、四季折々、季節のうつろいの中でその優美な姿を変えていきます。古くは『万葉集』に詠まれ、万葉の「ふたかみやま」として古代史の舞台ともなりました。

しかし、それよりはるか昔…
今から千数百万年前、二上山は大噴火した火山というのが真の姿なのです。その活発な火山活動によって多くの火成岩が分布していますが、なかでもサヌカイト・凝灰岩・金剛砂はその後の人類文化の発展に大きく寄与した岩石、鉱物です。

二上山は美しい山容によって人々に深い感銘を与えてきただけでなく、人々の暮らしのなかで深いかかわりをもってきたのです。

二上山博物館は、この3つの石と人々の暮らしをテーマに、歴史的風土と自然の特徴を親しみやすく、視覚にうったえた博物館です。

●旧石器時代～弥生時代

石器の材料として 大活躍のサヌカイト

二上山北麓には、数万年前の後期旧石器時代から約2000年前の弥生時代に至るサヌカイト製石器の原産地遺跡群が存在します。

サヌカイトは安山岩の一種で、1891年にドイツ人のワインシエンク(E.Weinschenk)が香川県の旧国名「讃岐国」にちなんで名づけられました。

サヌカイトはガラス質で、打ち欠くと二枚貝の貝殻状に割れて縁に鋭利な刃ができるため、ナイフ形石器などの原材料としてさかんに利用されました。

現在、二上山麓において後期旧石器時代の遺跡は70カ所以上知られています。香芝市では1981年から継続的に発掘調査を実施しており、鶴峯荘第1地点遺跡や桜ヶ丘第1地点遺跡など、近畿地方の旧石器時代を代表する遺跡が所在し、瀬戸内技法や国府石器群を研究する上で、第一級の資料を蓄積しています。

展示室では、各地のサヌカイト原石や標本、二上山の旧石器や九州から北海道まで、全国の旧石器時代を代表する遺跡から出土した石器を紹介しています。

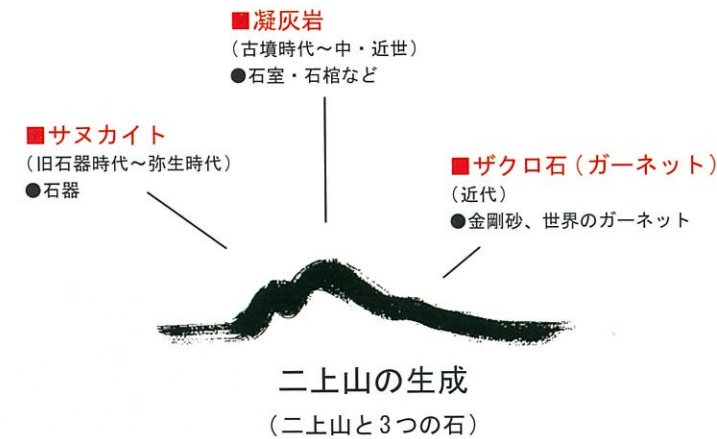
●古墳時代～中世

時の権力をささえた 二上山の凝灰岩

凝灰岩は、火山噴出物が地上や水中に堆積してできた岩石です。県指定天然記念物「どんづる峯」は、二上山の火砕流堆積物が水の影響を受けて形成された地質・地形として知られています。

凝灰岩は古墳時代から切り出され、6世紀の藤ノ木古墳(斑鳩町)の家形石棺や7世紀の高松塚古墳・キトラ古墳(明日香村)の石室(石槨)などに使われました。飛鳥・奈良時代には、寺院や宮殿などの礎石や基壇の化粧石に、平安時代から中世にかけては、おもに五輪塔や石仏、宝塔などの石造物に利用されました。

屋外展示では、刳拔式長持形石棺蓋石(市指定)・家形石棺片・長持形石棺蓋石(復元)、展示室では一部復元された家形石棺を紹介しています。また、穴虫石切場遺跡や高山石切場遺跡など、凝灰岩の石棺を切り出した石切場遺跡の関連資料を展示しています。



●奈良時代～現代

サンドペーパーの材料(研磨材) 地場産業の金剛砂

金剛砂(ざくろ石、ガーネット)は、非常に硬い鉱物のため研磨材として用いられ、明治時代から地場産業として発展してきました。市内を流れる竹田川沿いの地域では、地下数メートルの砂礫土の中に含まれています。昭和50年代半ばまでは、冬場に水田を露天掘りして採掘されていました。

金剛砂は『続日本紀』に「大坂沙」で玉石を磨いたという記述があります。また、平安時代の『西宮記』には御所の敷き砂に用いたことや、室町時代の『春日大社文書』には興福寺の荘園として大和国葛下郡に「金剛砂御園」があったことがわかります。

明治時代には、後に金剛砂王と呼ばれた安川亀太郎氏の尽力で、金剛砂産業発展の道筋がつけられました。展示室では、金剛砂産業の歩みや日本のほか世界各地のガーネットの原石などを紹介しています。

●旧石器時代～弥生時代

■前期旧石器時代(約30万年前ごろ)のゾウ狩り



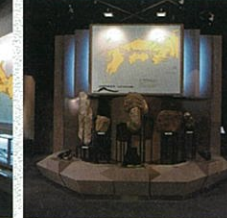
■穴虫石切場遺跡(消滅)



■二上山と日本の旧石器



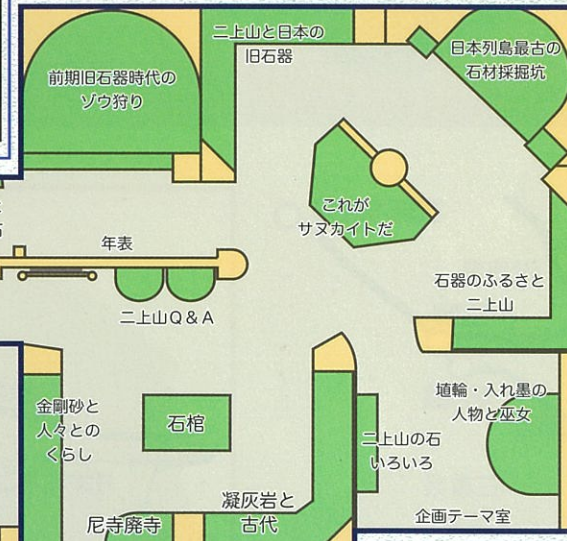
■これがサヌカイトだ



■サヌカイト



■歴史の世界へとぎざなう年表 経過時間を等分した年表で、実際の歴史的時間をすることができます。



●奈良時代～現代

■金剛砂と人々との暮らし



■二上山Q&A

モグ君、モグちゃんといっしょにクイズの冒険に出発しよう!



●古墳時代～中世

■二上山の凝灰岩と古代



■金剛砂



香芝市二上山博物館

〒639-0243 香芝市藤山一丁目17番17号

tel. 0745-77-1700 fax.0745-77-1601

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/life/shisetsu/hakubutsukan/>

●開館時間/午前9時～午後5時

●休館日/月曜日(祝日・振休の場合は開館し、翌日以降の平日が休館)、年末年始(12月28日～1月4日)

●駐車場/無料(普通車80台) ★満車の場合は、市役所南側駐車場を利用ください。

●入館料/大人…200円(150円)、学生…150円(100円)、小人100円(50円) * ()内は団体割引料金(20名以上) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者と介護者1名は無料。

